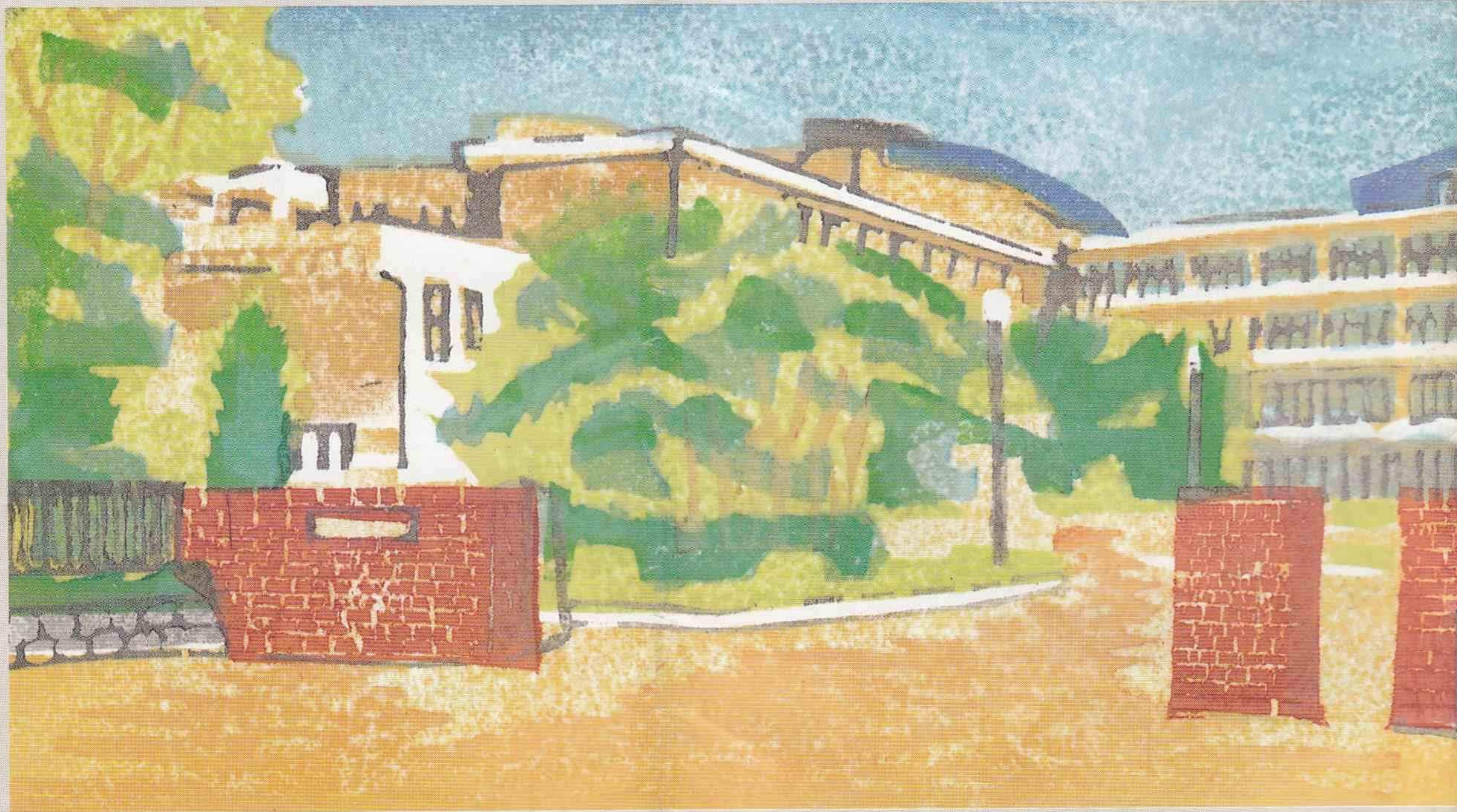


# 窓 簡

第42号



平成11年9月刊

東京都立文京高等学校同窓会誌



## 平成11年度同窓会役員

会長	静谷 晴夫 (四B)
副会長 (名簿)	榎本 幸三 (4E)
〃 (書記)	林 敏子 (5D)
〃 (集い)	若尾 迪治 (10A)
会計	太田 敏夫 (3A)
常任幹事 (企画)	横澤 靖夫 (2C)
〃 (会報)	杉本 安弘 (12C)
〃 (集い)	小野 富雄 (26H)
監査	八木 俊雄 (一C)
〃	河野 一郎 (2A)
在校OB教諭	竹内 常夫 (12F)
〃	飯沼 美雄 (23C)
〃	湯澤 一夫 (28A)
〃	平岩 了 (32I)

期の表示について、本誌を通じて漢数字は旧制  
中学校卒を、洋数字は新制高校卒を意味します。

同窓会長挨拶	1
平成十一年度 同窓会活動概要	2
同窓会名簿の電算化を終わって	3
母校だより (教職員異動など)	4
教職員異動・創立60周年記念事業	4
学校運営連絡協議会・在校生の活動状況	5
直撃インタビュー ②③ 斎藤(土田)和子氏(13期F)	6
会員活動状況など	8
へ校史の一コマ⑤	13
恩師再発見 黒岩健一先生	14
卒業生進路状況	15
奨学基金・運営協賛金等協力者名	16
予算・会計報告	3

## 目次

# 1999年 “同窓生の集い”

旧交を暖めるとともに、新しい友情のきっかけとなる“集い”を開催します。  
会員皆様お誘い合わせの上、多数の方々の積極的なご参加を!

**10月17日(日) 午後2時～ 母校にて**

日時	平成11年10月17日(日) 午後2時～4時30分
場所	母校 4階 視聴覚教室(予定)
内容	軽食と飲み物で懇親会を行いますので、クラス会・クラブOB会にもご利用下さい。
会費	3,000円……同封の専用払込票をご利用下さい。(締切/10月6日) ◎ 恩師・旧職員はご招待です。是非ご出席の程お願い致します。

御招待

卒業25年 ➡ 26期 (昭和49年3月卒業)

26期をご担任された先生で、当日御出席予定は、(順不同)  
熊谷重明先生、太田三郎先生、松浦桂子先生、三浦義幸先生、  
築山 博先生です。



## 体育祭での在校生の活躍に感動！

この素晴らしい素質を学校・PTA・同窓会で伸ばそう

### 明年の創立60周年行事を成功させよう。

同窓会会長 静谷 晴夫

旧制四期B組の静谷でございます。

文京高校の60周年行事を来年に控えて、今年も同窓会長を勤めさせて頂くことになりました。どうぞ、宜しくご指導・ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

本年度も、同窓会役員は昨年度と同じですが、右頁の役員紹介欄にありますように、本校卒業のOBが四名、母校の教員としてカムバックされ、同窓会の運営を支持して下さることになり、心強い限りです。

同窓会事業の仕事は、榎本副会長をはじめ皆さんが数年来のベテランですので、ほゞ順調に進行しておりますが、来年度の周年行事に関しては、学校・PTA・同窓会が一つとなって実行委員会が設置され、その中も幾つ



かの小委員会に分れており、各分野で作業を進めて頂いております。

6月8日(火)に、文京高校の体育祭にお招きを受け、榎本副会長と一緒に参観させて頂きました。校舎を横断して運動場に入った途端、あの広い運動場一杯の熱気に先づ圧倒されました。最近齢をとったせいか、余りものに感動させられることが少なくなって来ておりましたが、この日はびっくりしました。“氣”が満ちていて、漢方という“氣”の存在を身に感じました。また運動会の運営も、殆んど生徒さん達が行っておられたのですが、その見事なことにも驚かされました。この半日で、私は文京高校生が大好きになってしまいました。とともに、俺は文京の卒業生と胸を張っていえることに大きな喜びを感じました。

数年前から、卒業式・入学式に際して、生徒さん達が変質して来ているのを感じておりましたが、こんなにも素晴らしい若人とは知りませんでした。この素晴らしい素質をどの様に伸すかは、学校・PTA・そして我々同窓生の協力と努力だと思います。

都立高校の存廃を含めて、都立高校の改革が今日程論ぜられる時はないと思います。文京高校にとっても絶好のチャンスです。

鈴木校長をはじめ学校の職員方、PTAの皆さんと一体となって60周年記念事業を成功させるべく努力する所存です。

同窓生の皆様の絶大なるご支援をお願い申し上げます。



## 平成十一年度 同窓会活動概要

### 一、母校の「新しい形態の学校」への転換を支援しよう。

少子化の影響により、20年後には「都立高校は4校に1校は統廃合」になる淘汰期を迎えています。また石原新都知事は「都立高校のレベルアップ」を重要な施策として打ち出しました。

我校でも、一早く「学校運営連絡協議会」を設置しました。

この制度は「開かれた学校」を目指すもので、平成14年度には全都立学校に設置されるものです。(詳細は5ページに記載)

また、卒業生の進路状況も本年3月卒業生(51期)は前年より良化しています。類型別(平成6年度から実施)、一級二分制授業の成果が表われ出していると思われる。

これら母校の「新形態の学校」への転換を、同窓会は全面的に協力・支援してまいりましょう。

### 二、来年の創立60周年事業を成功させよう。

昭和15年創立の我校は来年創立60周年を迎えます。周年事業を実施する「学校・PTA・同窓会の合同委員会」が5月29日発足しました。記念式典及び祝賀会は12年10月7日(土)に開催されます。また記念誌の発行も計画しております。(詳細は4ページに記載)同窓生は積極的に協力・参加しましょう。

### 三、「同窓生の集い」——卒業25年(26期)はご招待

今年の「同窓生の集い」は10月17日(日)母校にて開催いたします。卒業25年の26期が招待学年です。(卒業50年の1期は、旧四期と入学年が一緒のため昨年ご招待いたしました。)

招待学年以外の期の方々も多数ご参加下さい。内容詳細は表紙裏ページ下段を御覧下さい。

### 四、同窓会名簿の電算化は完了

しかし住所不明者が約30%おります。同窓の各級の名簿の空白部分を埋めるようにしましょう。詳細は次ページに榎本副会長が書いております。特に、結婚で姓・住所が変わる時、転居の時、御案内状を出す時その一枚を同窓会宛お送り下さい。

### 五、同窓会活動のより一層の活性化

クラス会名簿送付の時は変更点をマークを付して下さい。明年の創立60周年行事のためにもより一層の活性化を。

### 六、会報「紫笥」の発行——内容の充実を図る。

同窓生の活動状況を極力多数掲載したいと思えます。著書出版・音楽や演劇等の公演・展覧会出品や個展・スポーツその他を短くまとめお寄せ下さい。恩師の方からの「自慢の教え子」も御連絡いただければ幸いです。

### お知らせ

#### 1、払込取扱票が二枚入っております。

一枚は「同窓生の集い会費」(三千元)専用です。出席予定者は十月六日迄にこれをご使用払込み下さい。

もう一枚は、**奨学賛助金**(一口五千元)、**名簿**(四千八百円)購入申し込み、及び**同窓会運営協賛金**の払込みにご利用下さい。払込取扱票には、お手数でも氏名、住所、卒期(名簿ページ)や送金目的をきちんとお書き下さい。

#### 2、同窓会への連絡は郵便で(電話は不可)

同窓会への連絡は「〒170-0001東京都豊島区西巢鴨一丁目一番五号 東京都立文京高校同窓会」宛郵送にてお願いいたします。母校にて事務の方が「同窓会のメールボックス」に入れ在校OB教諭が開封しております。電話ですと在校OB教諭が授業中などつながらないケースが多く母校に迷惑をかけますのでおやめ下さい。

文京高校の郵便番号  
〒170-0001



期別・登録・不明・物故・判明数

平成11年6月30日現在

期	組	登録	不明	物故	判明	不明率
旧一期	4	229	31	57	141	18.0%
旧二期	5	276	69	52	155	30.8%
旧三期	4	306	164	31	111	59.6%
旧四期	3	103	17	14	72	19.1%
1 期	2	55	2	13	40	4.8%
2 期	4	178	29	29	120	19.5%
3 期	5	255	52	27	176	22.8%
4 期	6	304	86	17	201	30.0%
5 期	6	302	100	17	185	35.1%
6 期	6	314	83	14	217	27.7%
7 期	6	306	59	15	232	20.3%
8 期	6	309	144	11	154	48.3%
9 期	6	304	67	25	212	24.0%
10 期	6	298	75	12	211	26.2%
11 期	6	317	88	13	216	28.9%
12 期	6	305	110	8	187	37.0%
13 期	6	318	83	9	226	26.9%
14 期	7	358	116	5	237	32.9%
15 期	8	399	221	3	175	55.8%
16 期	8	399	190	6	203	48.3%
17 期	8	424	203	5	216	48.4%
18 期	10	514	197	5	312	38.7%
19 期	9	464	176	7	281	38.5%
20 期	9	454	215	5	234	47.9%
21 期	9	452	194	8	250	43.7%
22 期	9	438	199	4	235	45.9%
23 期	9	437	141	6	290	32.7%
24 期	9	413	149	2	262	36.3%
25 期	9	429	146	7	276	34.6%
26 期	9	417	164	1	252	39.4%
27 期	9	409	169	2	238	41.5%
28 期	9	408	173	4	231	42.8%
29 期	9	409	116	0	293	28.4%
30 期	9	407	160	0	247	39.3%
31 期	9	406	121	2	283	30.0%
32 期	9	401	129	0	272	32.2%
33 期	9	407	114	2	291	28.1%
34 期	9	402	113	1	288	28.2%
35 期	9	420	136	2	282	32.5%
36 期	10	455	121	0	334	26.6%
37 期	9	395	103	0	292	26.1%
38 期	9	420	89	0	331	21.2%
39 期	10	479	108	0	371	22.5%
40 期	9	433	88	1	344	20.4%
41 期	9	427	86	0	341	20.1%
42 期	9	424	78	0	346	18.4%
43 期	9	429	78	0	351	18.2%
44 期	9	435	51	0	384	11.7%
45 期	9	418	72	0	346	17.2%
46 期	9	395	48	0	347	12.2%
47 期	8	352	37	0	315	10.5%
48 期	8	351	31	0	320	8.8%
49 期	8	327	16	0	311	4.9%
50 期	8	316	1	0	315	0.3%
51 期	7	281	0	0	281	0.0%
合計	422	20,083	5,808	442	13,833	29.6%

同窓会名簿の電算化を終わって

住所不明者が30%弱→より充実した名簿にしよう。

副会長(名簿担当) 榎本幸三(4期E)

本年3月に卒業した281名の同窓生加入で、名簿に記載された同窓会員は2万83名となり、旧制が四期・新制51期・422クラスで構成されています。(左表の通り)

残念なことに、住所不明者が全体で30%弱となっております。卒業して10年過ぎると住所不明者が20%を超え住所欄に空白が目立つようになり、クラスによっては不明者が70%を超えているところもあります。紙面の都合で期単位の表になっておりますが、同窓会としては全クラスの詳細を把握しており、より充実した名簿にしたいと努力しております。

毎年会報『紫笥』を発行し、今年は1万4千通弱郵送しますが、毎年の例ですが、300~400通が届先不明で返送されてくると予想されます。この10月頃より名簿から削除の仕事がはじまります。婚姻で姓と住所が変わる時、マイホームなどで住所が変わる時は、友人知人と同様に同窓会にもご一報下さい、名簿を訂正し新住所に『紫笥』をお届け致します。

同封のクラス名簿で空欄の多いところは、是非、同封名簿を拡大コピーして赤ペンで補充・訂正の上、同窓会宛てに郵送して頂くのが最善の方法と歓迎しております。次回発行までに補充・訂正します。

なお、最近のクラス会名簿をそのまま郵送頂き訂正依頼があります、ご協力はありがたいのですが、どこが訂正部分なのか判断がつかず電話番号の1桁までチェックし、大変時間が掛る割に見逃しやすいので、同封名簿をもとに訂正する部分にマークをお願いできれば幸いです。

名簿最下段に「◎はクラス幹事」と記載されておりますが、これは輪番制の「クラス会開催の幹事」ではなく、卒業時に担任の先生より推薦頂いた、同窓会の運営にクラス代表として発言し参加して頂く幹事ですので、その点をご理解いただきたいと思います。なお、「◎幹事」不在なクラスも多数ありますので、クラス単位でご推薦の上、同窓会にご連絡いただくよう希望しております。



職員人事異動(平成11年)

〈敬称略〉

定年退職

太田 晶也 数学 (平成6年) O B(4期A)  
 鈴木喜太郎 数学 (平成6年)  
 新井 珠男 体育 (平成6年)  
 高倉 靖夫 事務長 (平成7年)

転出

王 慧 世界史 (昭和63年) 代々木高に  
 橋本 龍吾 世界史 (平成元年) 小山台高に  
 外川 裕一 日本史 (昭和62年) 忍岡高に  
 広瀬 薫 数学 (平成元年) 赤羽商高に  
 渡部 曜 物理 (昭和60年) 大泉高に、O B(23期H)  
 鈴木 康夫 地学 (平成2年) 松が谷高に  
 保科 幸裕 保体 (平成元年) 北園高に  
 戸室 文子 英語 (昭和63年) 淵江高に  
 石井 一也 英語 (平成3年) 板橋高に  
 斉藤 弘之 英語 (昭和62年) 北野高に  
 永井 昌子 養護 (昭和62年) 竹台高に  
 真木香代子 英語 (平成10年) 産休代替(深川高に)  
 高橋 孝子 事務 (平成5年) 大塚聾学校に  
 山口 勇 警備 (平成6年) 第四商高に  
 新井 和好 警備 (平成3年) 台東商高に

転入

谷藤 康 世界史 墨田工高より  
 杉淵 由博 世界史 葛飾野高より  
 梶山 嘉則 日本史 牛込商高より  
 小久保敏雄 数学 北豊島工高より  
 竹中 俊一 化学 志村高より  
 平岩 了 保体 日比谷高より O B(32期I)

三浦 玲子 英語 広尾高より  
 佐々木正夫 英語 大島南高より  
 日高 恭子 英語 光が丘高より  
 山村 智佐 養護 蔵前工高より  
 天野 恵司 数学 石神井高より  
 佐藤 伸雄 数学 大泉高より  
 岡本 澄男 物理 高島高より  
 高橋 純男 地学 深沢高より  
 笹子 一衛 保体 板橋高より  
 後藤 和美 事務長 杉並工高より

恩師訃報

小林 省三先生 平成十年九月五日逝去  
 物理 昭和55年、平成4年勤務  
 尾崎 ヒサさん 平成十年九月二十七日逝去  
 用務 昭和22年、昭和59年勤務  
 山川喜久男先生 平成十一年一月三日逝去  
 英語 昭和17年、昭和20年勤務  
 川井 光昭先生 平成十一年一月十日逝去  
 英語 昭和22年、昭和45年勤務  
 ご冥福をお祈り申し上げます。

創立60周年記念事業

記念式典・祝賀会は12年10月7日(土)

創立60周年記念事業を実施する学校・PTA・同窓会の合同  
 実行委員会は5月29日設立された。7月17日には第二回実行委  
 員会が開催された。主要な行事は次の三つである。

- 1、記念式典。平成12年10月7日 母校にて学校主体に実施。
- 2、記念祝賀会。同日式典終了後、「ホテル・ベルクラシック  
 東京」(大塚駅近く)で行いますので同窓生は多数御参加を。
- 3、記念誌の発行。原稿作成・資料提供等ご協力をお願いします。



開かれた学校を目指して

## 学校運営連絡協議会を設置

母校では、今年度より「学校運営連絡協議会」を設置した。

この連絡協議会は「開かれた学校づくり」を目指して、平成14年度には全都立学校が設置するものですが、これに先立ち11年度より試行を始めた。都立高校では28校が試行校になりましたが、母校も第四学区では飛鳥高とともに一番に連絡協議会を設置した。

都立高校は時代の変化に対応した教育改革を現在推進中ですが、母校も保護者・地域住民に学校運営や教育内容の実情を知らせ、理解願うとともに、意向を承り、母校が地域に根差しより発展していくためのご支援をいただくことを目的としています。

連絡協議会はこの目的を円滑に実現するために設置されたもので、学校の運営方針や教育活動、学校と家庭・地域社会との連携の在り方や学校評価に対する助言が活動の内容となります。

5月29日に第一回連絡協議会を開催いたしました。今後は毎学期一回（年三回）開催される。

この連絡協議会の構成は次のとおりですが、同窓会より静谷会長と榎本副会長が委員として参加しております。

### 学校運営連絡協議会委員

会長	鈴木勝利	(校長)
副会長	石川晃代	(PTA会長)
委員	宮島二郎	(教頭)
	井手榮	(豊島区教育委員会委員長)
	笠原吉廣	(豊島区教育委員会指導主事)
	大高信	(大塚中学校長)
	南宮由和	(大塚ろう学校長)
	尾見誠一	(折戸協和町会副会長)
	井沢清	(折戸協和町会副会長)
	関戸マリ子	(PTA副会長)
	静谷晴夫	(同窓会会長)
	榎本幸三	(同窓会副会長)
	後藤和美	(事務長)
	吉田亘	(教務主任)
	白井哲郎	(生徒主任)
	竹内常夫	(進路主任)
	山下達雄	(保健総務主任)

〔順不同〕

「第八回 地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に

## 家庭科部の七人が二年連続入賞

平成10年12月12日 読売新聞社主催 <SAVE THE EARTH>今、私たちにできること<をテーマにした「第八回地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」に石川華子さん(当時三年生、51期F)ら家庭科部の七人が昨年に引き続き入賞した。

入賞の対象となったのは「布絵本に未来を託して」という活動報告書です。内容は布で絵本をつくり、これを活用して石神井保育園で園児が選りながらゴミの分別を学ぶ体験を記録したものです。

入選者は次の七名です。当時三年生の石川華子さん(51期F)田谷扶美枝さん(51期A)茂木朋美さん(51期D)と当時二年生(現在三年生)の城間磨以子さん、佐藤絵美さん、吉田香織さん、小瀧由佳さんです。

### 〈体育部の活動〉

**剣道部** 二年女子がインターハイの支部予選を勝抜き都大会に出場

**陸上部** 都大会の男子四〇〇米リレーで準決勝進出

都大会の男子一〇〇米で三年男子一名が準決勝進出

**野球部** 東京都大会

一回戦(7月14日)文京10-8小山台

二回戦(7月17日)正則3-7文京で敗退

※野球部の指導は秋の新チームより本年度転入の平岩了教諭(32期I)が担当します。今夏まで指導した日比谷高は五回戦まで進出、第一シードの国士館に敗れる健闘ぶり。東京は都立城東高校が代表校になりました。土屋昌昭監督(16期H)以来の活躍を期待します。



斎藤（土田）和子 さん

## 《心の問題を扱う仕事に35年》

昭和36年3月卒（13期F）

昭和40年 東京大学教育学部卒業、直ちに家庭裁判所調査官となり、山口家裁を振出しに、昭和45年横浜家裁、昭和62年浦和家裁、平成2年再度横浜家裁、平成5年宇都宮家裁、平成7年東京家裁、平成10年岐阜家裁（現在）

Q お久しぶりです。36年ぶりですネ。初めてお会いしたのが、昭和38年4月。文京卒業の東大在學生で作っていた「文京駒場会」にひよっこり女の子が顔を出して「東京学芸大学から教育学部の三年に編入しました」というでしょう。当時僕は四年生でしたが、入学者名はチェックしていましたが、東大に編入学できるなんて考えてもいなかったのが驚きました。

A あの当時、東大の教育学部は文学部から分離したばかりで人気はなかったのでしょうか。編入試験があり受けました。試験は教養科目もあり、かなり厳しかったですよ。

Q 大学卒業後家裁調査官を志望した動機は？

A 小学校時代から将来は学校の先生になりたいと思っていましたので、教育の分野には大いに関心がありました。大学四年生の時、先輩の副島和穂さん（当時 法務省東京管区矯正課長）の「矯正教育」という講座が開かれました。その講座を受講して「非行少年の多くは貧困・病気・父母の離婚等のハンディを持っていて、これを痛切に知り、そういう少年らに何らかの援助の手を差し伸べることができたらな」と考えたことがきっかけです。

Q 同期は何人位合格したのですか。

A 40人です。家裁は全国50ヶ所ですから一県一人位の勘定でしょうか。現在は漫画「家裁の人」や家裁調査官を扱うテレビドラマ

も多くなって、知名度が上がり、50人程の募集に約二千人が応募しています。

Q 家裁調査官の仕事は？

A 家庭裁判所は昭和24年1月1日に、GHQの裁判制度改革の一環として創設され今年で満50年です。裁判というと裁判官と検察官・弁護士で成り立っているように思われるでしょうが、最近では裁判官だけでは理解しきれない問題も多くなってきて専門家がサポートしています。家裁調査官は人間関係の部分「心の問題」を扱っています。少年係調査官は、非行少年の生い立ち・家庭・交友・学校・職場関係や性格・態度・行動傾向等を調べ再犯防止のための処遇意見の提出を行っています。家事係調査官ですと、親族間の争いが持ち込まれますので、紛争の争点を見極め、具体的な解決のための調査を行ったり、離婚時の子の取合いの場合は、父母どちらが引き取るのがその子の福祉に叶うか等の調査を行ったり、失踪宣告されている人が現れた場合、本人であるか否かの調査を行ったり、その内容は、誠に多岐に渡っております。

家裁調査官の仕事のすべては、面接の有り様にかかってきます。そこに人間関係諸科学の理論が活用される訳ですが、最終的には、人間対人間の真剣なぶつかり合い・豊かな感性・福祉の心が大事な要素になってきます。ほとんどは一回限りの面接ですので、その一回に、即ち、一期一会に賭けてます。なかなか困難なことで



すが、当事者の心の琴線に如何に触れ得るか、それまでいかになくとも、当事者の心のなかに意味ある転機を作るきっかけとなる種をどれほど播き得るかに心がけて面接に臨んでいます。そのインパクトの強さは、東京家裁に面接後12年目に届いた札状に、その証があります。交通事故の後遺症で体が不自由になってグレて事件を起した少年が、家裁に呼ばれて、ある調査官の面接を受け、自分の進路を真剣に考えるようになり、夜間高校から大学に進学して、今春、大学を卒業し電機関係の会社に就職したというのですが、札状はその母からのものでした。「(略)今日の喜びをお知らせしたくてペンを取りました。あの時のよきアドバイスの結果だどつくづく思い、心からお礼申し上げます。息子はやさしく思いやりのある大人に成長しました。明るい毎日で幸せです。(略)」といった内容のものでした。

Q 岐阜家裁では家裁調査官が何人いらっしゃるのですか。

A 本庁(岐阜)と高山・大垣の3ヶ所合わせて18人です。全国で千五百人弱でしょうか。

Q 現在、岐阜に単身赴任されていますが……

A 女性の単身赴任は楽ですよ。もちろん留守家庭に心配がなければですが。我が家の場合、理解ある自立した夫は料理が上手です



し、二人の子供も28歳と25歳になっており心配ありません。余暇には、趣味も楽しめます。私は囲碁が好きで、そんな勉強もできまして多少力が上がりました。離れてますので、毎日、無事を確かめあうことは忘れません。その方法論はといいますと、NTTには申し訳ありませんが、電話のベルを午後10時に三回鳴らしあうのです。

Q 話は戻りますが、文京時代はどうでしたか？

A 2年3年の担任が中屋先生でしたので、厳しい躰をうけました。制服の夏・冬服の衣替えも気温に関係なく日付けでした。でも反発せず皆、聞いていました。社会全体の価値観が今のよう多様化してなく、違和感をもたなかったのですね。

思い出になることとしては体育祭で仮装行列をした際、中屋先生自身王妃役になり、拍手喝采を受けたことです。又、小さい頃から野球見物は好きでしたので、高校野球の予選には密かに(一人で)「文京」を応援する為、明大や立大のグラウンドに行ったことです。当時はあまり強くなかったけれど、同期の松島さんが投手でがんばっていました。我々の高校時代は大変まじめでしたよネ。

Q 後輩に何かメッセージを

A 国の内外を問わず、その動きには常に興味を持ち、広い視野に立って、ものが考えられるようになることではないでしょうか。男性は家事をきちんとこなせるように、女性は経済的に自立するようになることが求められてくると思います。

今回のインタビューは、齋藤さんの出身地に近い池袋の喫茶店で二時間余行いました。入学した小学校(雑司ヶ谷小)が同じだった事もわかり、会話が弾みました。今年は、男女雇用機会均等法の大改正が行われた年ですので、社会の第一線で活躍されている女性の代表として齋藤さんにインタビューしました。

インタビューアー 杉本安弘(12期C)



「同窓生の集い」に百六十名（平成10年）

卒業50年（旧四期、新1期）、

25年（25期）招待で盛り上がる。

昨年の「同窓生の集い」は10月18日（日）午後2時から4時まで、母校視聴覚教室で開催された。恩師十七名、卒業生約百四十名が参加し盛会となった。

当日は榎本副会長の司会で開会、静谷同窓会長の挨拶に続き、鈴木新校長先生のご祝辞をいただき、三田康久氏（四期A）の乾杯の発声で開宴。



前年に引き続き「卒業50年」「卒業25年」の同窓生と当時の恩師をお招きしました。招待者の期別参加者は旧四期・新1期が23名、新制25期は57名の計80名でした。「卒業50年」の旧四期・新1期の方々には昭和18年入学、戦時勤労働員・戦災による校舎焼失・元町への移転・学制改革と時代に翻弄された世代ですが、古稀を目前にして入学後二年余通った地にモダンな校舎に感慨無量な感にうたれたようでした。また25期（卒業25年）生の在校時代は学園紛争期であり、クラスのまとまりも少なく、卒業後初めて母校に来られた方が多かったです。

本年も10月17日（日）に開催しますので、皆様奮ってご参加下さい。（開催案内は表紙裏ページ下段をご覧ください。）

植村設計事務所  
一級建築士

7期D 植村邦夫

〒113-0001 文京区白山1-29-10  
Tel. 03-3811-6612

山岸税理士事務所  
税理士

四期E 山岸英二郎

事務所 〒162-0822 新宿区下宮比町2  
飯田橋ハイタウン531号  
Tel. 03-3266-0789  
自宅 〒247-0053 鎌倉市今泉台6-20-2  
Tel. 0467-45-8033

弁護士

二期D 原田策司

事務所 〒104-0061 中央区銀座7-5-4  
毛利ビル4F  
Tel. 03-3571-1780  
自宅 〒145-0064 大田区上池台3-30-1

一級建築士事務所  
加藤友和建築設計室

19期I 加藤友和

(事) 〒115-0045 北区赤羽2-56-10  
Tel. 03-3903-4710  
(自) 〒351-0035 朝霞市朝志ヶ丘4-10-13-409  
Tel. 048-474-2085

大橋特許事務所  
弁理士

17期E 大橋邦彦

〒113-0033 文京区本郷5-1-16  
NP-IIビル11階  
事務所 Tel. 03-3814-5921  
自宅 Tel. 03-3957-1533

弁護士

7期D 大辻正寛

事務所 〒102-0073 千代田区九段北1-9-14  
九段ハイム707号  
Tel. 3239-4099  
Fax. 3221-9460  
自宅 〒274-0072 船橋市三山1-11-15  
Tel. 0474-75-9401

高千穂産業株式会社  
代表取締役

10期A 若尾迪治

〒114-0014 北区田端3-15-3-106  
(会) Tel. 03-3822-1421  
(自) Tel. 03-3827-3200

弁護士

25期F 藤澤知之

〒170-0002 豊島区巣鴨3-21-16  
大坂屋ビル2階  
藤澤法律事務所  
Tel. 03-3949-3770 Fax. 3771

宮本智法律事務所

弁護士

18期H 宮本智

〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23  
アムハードビル7F  
事務所 Tel. 03-5386-6911(代)  
自宅 Tel. 03-3926-5354



# 小学館児童出版文化賞を受賞

矢島 稔さん (3期E)

元多摩動物公園長の矢島稔氏は昨秋「黒いトノサマバッタ」(偕成社)で小学館児童出版文化賞を受賞した。

受賞作の表紙扉の裏に載せたバッタの顔や脚・羽などの鉛筆画は三十数年前、妻・和子さんが描いたものだ。矢島さんは東京学芸大学で動物行動学を学ぶが、同大学の後輩で植物学を専攻したのが和子さんだった。「二人で始めた最初の仕事」がバッタでした。河原でオスとメスを50匹ずつ採って体の各部を計測した。その時のスケッチ三枚が出てきた。平成9年のクリスマス、校正刷りを見せたら、和子さんは「うれしい」とはつきり言った。しかし翌年1月18日、和子さんは受賞作の出版を見ずに亡くなった。脳疾患で倒れた妻の看病7年目「悲観する彼女を『生きなきヤダメだ』と励ましながら書いた本です」

「バッタを一年中確保できないか」と多摩動物公園の林寿郎初代園長(故人)から注文された。動物のえさ用のイナゴが農薬で激減したからだ。豊島園の昆虫館で「生きた昆虫を一年中展示」していたが、多摩に移ってバッタの研究を始めた。生態展示となると、わからないことだらけだった。

緑色のトノサマバッタを群れで飼うと、三代ほどで体が黒褐色に変わり、体付きから丸みが消え、羽が長くなって習性も変わる。

いくつかの難題を越えて、現在では多摩の「バッタ工場」は常時五千匹のバッタを生産している。巨大な昆虫生態図を完成させて十年。今は東京動物園協会理事長として活躍している。(平成10年11月27日 朝日新聞より)

## テレビ番組「虫の目をもつ男」

矢島稔・昆虫の森に夢をかける」

村口 昌之 建築家 5期B

日本工業大学 建築学科教授

人 human  
空間時  
Space time

SPACE CONCEPT

TEL. 03-5701-2131  
FAX. 03-5701-2132

e-mail: sconcept @ mxl.alpha-web.ne.jp

「見えない問題解決法」

「知の論理」(いずれも日本経済新聞社刊)

12期D 滝谷 敬一郎

滝谷国際経営事務所(開設準備室)

〒101-0033 千代田区神田岩本町2

共同ビル 白木事務所内

e-mail: takitani @ aol.com

示現会会員(洋画)

2期A 若林 成佳

〒101-0025 千代田区神田佐久間町1-8

ニュー千代田ビル608

Tel. 03-3255-5973

勝村建設株式会社  
代表取締役副社長

5期D 市川 英雄

〒110-8661 台東区根岸1-2-13

Tel. 03-3876-0111(大代表)

Fax. 03-3876-6900

小林伴子 フラメンコ・コンサート

99年12月1日(水)・2日(木) —— 予定

東京グローブ座 開演 PM 7:30

S席8,000円 A席6,000円(全席指定)

お問い合わせ アトリエ・ラ・ダンサ

Tel. 03-3980-5658

21期G 小林 伴子

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院  
(コンセルバトリオ・デ・マドリー)公認師範

スタジオ

〒171-0033 豊島区高田3-13-8

ヨシミビルB2

Tel & FAX 03-3980-5658

講談師 神田 甲 陽

(平成元年山陽師匠より真打ち認可)

サラリーマン講談と名打って全く新しいジャンルの文学講談を確立する。大学・経営研究所講師・資料館々長等。

3期B 末 利光 Tel. 055-253-8772

**Konica** コンシューマー イメージング カンパニー  
P F 事業部リーダー  
取締役

12期C 日比野 繁 雄

コニカ株式会社

〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地

Tel. 042-589-8417(ダイヤルイン)

FAX. 042-589-8062

E-mail: S.Hibino @ konica co.jp

鉄筋コンクリート  
鉄骨建物、木造住宅、店舗、デザイン・設計・施工  
総合建設業

武 商事株式会社

10期B 武 禎 一

Tel. 03-3941-2621

〒112-0006 文京区小日向2-19-10



本年6月29日(火)午後10時から45分間、NTV特集として表記の番組が放映された。矢島稔氏は昭和18年市立三中に入学、勤労動員から病を得て中高8年間在学。文京在校中の昭和24年「蛾の生活誌」が昆虫学会で注目され、昆虫の世界に。(途中の活躍は省略)、現在は新タイプのフィールドを持つ「群馬・昆虫の森」の建設にかけている。なお「群馬・昆虫の森」は安藤忠雄東大教授が設計を担当。

## 日本リズム協会と大会のおさそい

日本リズム協会代表 **村口 昌之 (5期B)**

日本リズム協会(JIR)は、リズムに関心や興味のある、詩人・文学者・音楽家・作曲家・アナウンサー・ダンサー・医者・教育者・自然科学者・芸術家・建築家・スポーツ関係者や学生など様々な分野の人たちが集まって交流を深め、リズムについて知識や研究を高めている場です。

年一回の大会と隔月の例会を開き、年報や会報を発行しています。(年会費は一般が四千円、学生が二千円です。)

本年度の大会が十月十七日(日)に日本工業大学で催されます。午前の部「リズムと感性」研究発表とシンポジウム  
午後の部「地球のリズム・日本のリズム」プログラムは

1. 映画「地球交響曲第3番」
2. 秩父大鼓屋台囃
3. のこぎり音楽演奏と懇親会です。

いのちと感動の源泉であるリズムを楽しみ、異分野の方々のリズム交流に御興味がおありの方は左記に御連絡を下さいます。資料をお送り申し上げます。

日本リズム協会(JIR)事務局・川本聡胤

〒243-0018 厚木市中町三ノ一五ノ一ノ三〇四

TEL & FAX (0462) 23-3945

中村耳鼻咽喉科医院

一期C **中村 信成**

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町5-252-39

Tel. (医院) 043-273-7026

Tel. (自宅) 043-272-6625

歯学博士

3期E **水谷 義文**

自宅 〒340-0035 草加市西町435-1

Tel. 0489-28-7541

株式会社 末商会

(出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備)

専務取締役

一期B **末 正明** (市三會會長)

本社 〒112-0004 文京区後楽2-6-1

Tel. 03-3811-0755

Fax. 03-3815-7818

飯田橋 Tel. 03-3269-0257 神保町 Tel. 03-3261-5111

大蔵耳鼻咽喉科医院

2期A **大蔵 丈太郎**

〒170-0005 豊島区南大塚2-11-8

Tel. 03-3947-8733

静谷歯科医院 (歯科一般)

4期D **静谷 栄夫**

(午前) 〒170-0003 豊島区駒込3-11-3

Tel. 03-3915-1108

(午後) 〒170-0001 豊島区西巢鴨3-8-15

Tel. 03-3915-0072

日本自動車ジャーナリスト協会

(AJAJ) 会員

5期B **福永 頌**

(筆名 鈴木 五郎)

〒186-0003 国立市富士見台1-28-1-35-403

Tel. 0425-77-3750

大橋耳鼻咽喉科医院

5期B **大橋 順二**

〒114-0023 北区滝野川6-9-11

Tel. 03-3916-8787

一ッ橋印刷株式会社

代表取締役

四期C **菊池 達長**

会社 〒141-0021 品川区上大崎3-12-15

自宅 〒237-0066 横須賀市湘南鷹取6-21-10

Tel. 0468-66-1493

古流松慶会家元・会長

千家表流茶道宗家

5期D **若林 百合子**

〒113-0022 文京区千駄木2-31-4

(自) Tel. 03-3821-9476

(勤) Tel. 03-3827-7018



# 第六回「東京校歌祭」

## 鈴木校長と若い女声の参加でさわやかに斉唱



昨年11月1日(日)午後1時から5時30分まで日比谷公会堂で第六回「東京校歌祭」が開催された。今回は都立国立高校(府立十九中)も参加したので、参加校は24校(都立21校、私立3校)となった。我が校は10番目の登壇、小森豊氏(43期E)のタクト、小林美香さん(46期下)のピアノ伴奏で市立三中校歌・同応援歌・文京高校校歌を斉唱した。今回は母校より鈴木校長先生もご参加いただき、また若い女声(20才台の元音楽部員)が多数加わり、参加者41名と過去最高となり質量ともに充実した内容だった。

### 東京校歌祭「文京」参加者数

#### 1) 開催年次別参加者数

開催年次	参加者数
第2回(H6年)	39
第3回(H7年)	22
第4回(H8年)	24
第5回(H9年)	26
第6回(H10年)	41
計	152

(注) 第1回は不参加

#### 2) 年代別参加者数

期別	第6回	累計
旧一～四期	8	32
1～9期	10	30
10～19期	6	21
20～29期	3	11
30～39期	1	4
40～48期	12	53
母校校長先生	1	1
計	41	152

(注) 4～20期迄は無校歌時代。旧一～新3期迄は旧市立三中校歌。新21期以降は文京高校校歌

〔追記〕昨年12月17日、校歌祭の反省会を神田神保町の「咸亨酒店」で開き17名が参加しました。鈴木校長先生も御多忙の中ご参加いただきました。校歌祭に参加することにより、若い同窓生の参加による新旧同窓生のきずなの強化と、他校同窓会とのコミュニケーションの良化が図られます。

## 今年12月11日(土) 第七回 校歌祭

日時▼12月11日(土)午後1時～5時30分 我校は3時頃登壇します

すので、出演者は遅くとも2時にはご来場下さい。

会場▼日比谷公会堂(入場無料)……見学だけでも可。

演目▼市立三中校歌・同応援歌・文京高校校歌

いづれか一曲でも歌える方は奮ってご参加下さい。

連絡先は〒一七四〇〇五一 板橋区小豆沢四ノ十一ノ三 杉本安弘

野村医院  
院長  
一期B **野村 総一郎**  
〒302-0017 取手市桑原1081  
Tel.0297-74-8811

虎の門 日比谷クリニック  
(人間ドック・消化器(胃カメラ)・泌尿器)  
(肛門・痛風 各科専門医担当)  
一期C **山中 秀男**  
自宅 〒152-0002 目黒区本町4-8-20  
Tel. 03-3714-9513  
医院 〒105-0001 港区虎ノ門1-1-20  
Tel. 03-3508-2508

二期A **湖山 聖道**  
・医療法人社団 湖聖会 理事長  
銀座医院 Tel.03-3541-1151  
銀座健康管理センター Tel.03-3541-3340  
〒104-0061 中央区銀座7-13-15  
・医療法人 財団 百葉の会 湖山病院名誉院長  
・社会福祉法人 苗場福祉会 理事長  
老健施設 みさと苑、ケアハウス リバーサイド みさと

光陰矢の如し 今を大切に!!  
医療法人代表・税理士  
四期C **はいばら 富士雄**  
〒115-0042 北区志茂1-17-13  
Tel.03-3901-8554

小室産婦人科医院  
院長  
三期E **小室 陽一**  
〒114-0021 北区岸町1-12-22  
病院 Tel.03-3907-0303  
自宅 Tel.03-3907-0280

静谷クリニック(内科)  
四期B **静谷 晴夫**  
〒170-0001 豊島区西巣鴨4-6-2  
病院 Tel.03-3910-1136  
自宅 Tel.03-3910-1219

株式会社 サトウケミカル  
医薬部外品製造販売/化粧品製造販売  
4期C **佐藤 佳男**  
〒352-0002 新座市野火止8-16-7  
会社 Tel.048-481-2323  
自宅 Tel.048-474-8456

老人保健施設 北埼玉ヘルスケアビレッジ  
理学療法士 医療法人 純真会  
5期E **椎名 健二**  
施設 〒349-1212 北埼玉郡北川辺町麦倉191  
TEL 0280-62-3455  
FAX 0280-62-3700  
自宅 〒112-0051 文京区水道2-11-4  
TEL 03-3943-3912

医療法人 社団 汀会津田沼病院  
理事長・院長  
8期D **梶本 伸一**  
〒275-0016 習志野市津田沼1-18-45  
Tel.0474-79-2611  
Fax.0474-73-5075



# インターネットで同窓会／「この指とまれ」

滝沢功忠 (14期C)

最近の情報化現象なかでもインターネットの発展は、ものすごいものがある。

この流れに、乗り遅れてなるものかと2年前にIBMのデスクトップタイプを20万円で購入した。それが今年13万円という。この変化がこの世界の進歩とそのスピードを如実に示しているものと思う。私は55歳、立派な「おじさん」である。

その「おじさん」が見つけたのではない。息子が教えてくれたのである。転勤が多くてなかなか母校に行かれない人でも、あるいは地球の裏側からでも参加できる同窓会がある。

そのアドレスは、

<http://yubitoma.sphere.ne.jp/tomare>

ウェブ同窓会「この指とまれ!」は、みんなでつくる・みんなのための同窓広場である。現在の登録会員数約45万人、学校数約5万校。そして毎日その日の誕生日とその花言葉が紹介されている。

嬉しいことに、我が母校「文京高校」も既に登録されており、私が入会した時は、30名前後の登録だったと記憶している。それが今年7月27日現在でなんと88名もの多くなった。

最年上は1954年卒の横澤靖夫さん(67歳、2期C)次いで、57年卒の池野洋一さん(60歳、9期A)、60年卒の滝谷敬一郎さん(57歳、12期D)そして私が4番目。

最年少は今年卒業の比留間大悟さん(51期D)で会員の2/3が30歳以下、若い方、そして気持の若い方、もっともっと多くの方が参加して下さい。そしてどなたか文京の幹事をして下さる方の出現を待つこと切なるものがある今日この頃です。

〔編集部より〕 本件につきましては同趣旨の提案を横澤靖夫氏(2期C)と田中良長氏(21期D)からもいただいております。

<p>二期A <b>樋口良雄</b></p> <p>〒112-0011 文京区千石1-24-11 Tel.03-3942-0450</p>	<p>一期B <b>川上光男</b></p> <p>〒114-0024 北区西ヶ原1-30-1 西ヶ原ペアシティ201号 Tel.03-3915-4665 Fax.03-3915-4650</p>	<p>有限会社 フェアリーハウス (妖精の家) コーヒー・ウイスキー&amp;レストラン 代表取締役</p> <p>三期E <b>小野田 孝</b></p> <p>〒114-0024 北区西ヶ原4-61-11 Tel.店 03-3949-0404 Tel.自宅03-3910-1434</p>
<p>株式会社 トキメック 情報システムズ 営業部長</p> <p>2期C <b>横澤靖夫</b></p> <p>〒144-0052 大田区蒲田5-44-14 (佐藤ビル) Tel. 03-3731-9841 Fax. 03-3735-8310</p>	<p>旅のアドバイザー (各団体・法人講演会講師)</p> <p>2期A <b>河野一郎</b></p> <p>〒176-0003 練馬区羽沢2-13-6 Tel. 03-3993-4554 Fax.03-5340-3424</p>	<p>株式会社 斉藤商店(精肉・食品卸) 代表取締役</p> <p>29期F <b>斉藤智夫</b></p> <p>〒112-0001 文京区白山5-1-15 Tel. 03-3815-5771 Fax.03-3816-2981 Tel. 03-3815-0029</p>
<p>写真感光材料工業会 常務理事</p> <p>12期C <b>杉本安弘</b></p> <p>(勤) 〒102-0082 千代田区一番町25 J C I Iビル (自) 〒174-0051 板橋区小豆沢4-11-3 Tel &amp; FAX 03-3966-6056</p>	<p>昭和49年13名で発足。本年9月12日(日)創立25周年記念パーティを開催例会は毎月13日(イチサンに因む)前後に開くこと300回。春は母校での総会、秋の旅行会、忘年会・新年会と懇談しながらまなぶ。</p> <p><b>同窓有志のサロン 市三会</b></p> <p>入会希望者は世話人まで。：末 正明(一B)、川上光男(一B)、榎本幸三(4E) ※なお詳しくは末 正明まで 〒112-0004 文京区後楽2-6-1 Tel.03-3811-0755</p>	



## 大人ぶった少年から若い青年へ

時田 公代きみしろ (26期C)

「♪椎の影 枝深く繁れるところ……♪」初めて校歌を耳にしてから、歳月はその当時想像していた以上の速さで過ぎていった。ツメエリの学生服姿で、クラス担任の太田三郎先生より、入学時のオリエンテーションを受け、「自治会設立委員会」なるものの存在を知らされたのは、28年前の昭和46年4月であった。

入学前に、大学学園紛争の影響を受けたデリケートな高校の一つと聞かされていたものの、中庭のクラブ部室を目のあたりにして、ある種の緊張感を得たのは自分一人であったのだろうか。中学時代の生徒会活動は、学校からの「おしきせ連絡会」としか認識できなかったのだが、自らが自治会設立委員となり、その会議を重ねるうちに、会議を二分、三分するグループの存在、そして自治会の設立を切実に望む先輩の存在する事等、自らの為の自治会を造ろうとする真剣な姿を肌で感じる事により、大人ぶっていた中学時代の「少年」が、文京高校在学中に幼い「青年」へ変わろうとしていた事は、否めない事実となったのである。

クラブ部室に「マル研」をはじめとする、各派のセクトが、立看板を掲げ、それをほとんど占有し、大学や各派の指令のもとに支部的活動の拠点としていたのに疑問を感じ、文京独自の活動の拠点とすべく、銭湯を研究する「風呂研」なる心と心のふれあいを基盤に、男女・学年・師弟の別なく集い、実践する同好会を創立し、部室の一つを勝ち取り、それと対抗したのも、その当時の多くの学友の心に残る思い出であろうと思う。

都立文京高校を、自らの学風を持つ「文京学園」とすべく、リージェントカットの小生が、自治会設立委員会の仲間とともに、自治会長となったのは、十七歳の秋(昭和47年10月)であった。

校章の完全着用に伴う登校服の完全自由化・昼食時の外出許

可等、自治の精神のもと、学校と協議を重ねながら、自由な校風を造りあげてきたはずなのだが、卒業後二十五年も過ぎた昨今、校舎も全て新築され、「紫の旗」のもと何人の学生が校章を着用しているか、「風呂研」の精神が残されているのか知る由もない。

「青年」が「壮年」となったからだろうか、お釈迦様の掌が大きくなったからか、また掌が小さくなりすぎて、学生が飛び出てしまったからだろうか？

### <学園紛争略史>

昭和44年～47年

- |               |   |
|---------------|---|
| 44年3月         | 卒業式反対のビラがまかれ、諸般の状況で卒業式(21期)中止。級毎に行う。                                      |
| 10月初          | 文化祭(後夜祭)中、中庭で集会が開かれ、その後、校内をデモした。  |
| 10月10日        | 「タテカン規制反対」をかかげ、集会が数十名の生徒によりもたれる。<br>この日以降、日に日に運動は激化。                      |
| 10月19日23時30分頃 | ヘルメット姿の本・他校生により新館封鎖。校長・教頭を監禁した。<br>以降、学校側、スト実、一般生徒間の交渉が行われる。TV・新聞の報道も盛んに。 |
| 11月24日        | 封鎖解除後の授業内容について学校側より「3時間方式」が提案され、12月3日より実行される。                             |
| 45年3月10日      | 「おわかれのつどい」(22期)が行われる。級毎に卒業証書を渡された。  |
| 4月            | 新入生(25期)入学  |
| 47年10月23日     | 生徒自治会が3年ぶりに復活。  |

〔編集部より〕今年卒業25年を迎える26期生は、学園紛争の後遺症の残る昭和46年4月に入学し、47年10月生徒自治会を復活させ、49年3月卒業した。復活生徒会長となったのが時田公代氏で「同窓生の集い」の招待学年を代表して当時のことを回想して寄稿していただいた。



## 恩師 再発見

### 黒岩健一先生

黒岩健一先生は昭和17年 市立三中に奉職。以来昭和44年6月25日に56歳でその生涯を終るまで母校の教諭であった。27年間勤務ですから全人生のほぼ半分を占める。

母校教諭と違う一面（むしろそちらの方が本性かも知れませんが）を示す研究論文が発表されました。吉祥女子中・高等学校の「研究誌」31号（平成11年3月20日発行）にA5判で60ページの論文「荻窪界隈文学散歩 7 黒岩健一——吉井勇との出会いと「南風」——」のタイトルで萩原茂先生が書いておられます。

この論文から黒岩先生の文学者としての一面を探って見ましよう。60ページ分をこの一ページに要約する荒っぽさは寛恕願います。また敬称は原論文に従った。

### 吉井 勇との出会いと「南風」

#### 1、父母との死別と吉井勇との出会い

黒岩健一は大正2年6月14日 高知県香美郡香北町大井平に生まれる。3歳の時父を、5歳の時母を結核で失う。健一は祖父母に育てられる。

昭和8年8月 土佐に来た吉井勇と出会う。この時、吉井勇が健一に初めにかけて言葉が「両親が亡いそうだね。さびしいだろう。これからは時どき僕のところへ来給へ。」この一言が一生を大井平で暮らすことになっていった人生を大きく転回させる。

#### 2、昭和9年 小学校代用教員に

命がけの木馬（きんま）引きや田畑の仕事、時には役場の仕事をしながら検定で教員資格を獲得。

昭和9年に土佐と阿波との国境で全児童30人たらずの小学校の代用教員になる。赴任途中で学校はまわりの人家と一緒に全焼。まだ余燼が燼つてみるところへ駆けつけた。

この年 吉井勇に再会。その半年後 吉井勇より「上京し東京の大学にいくよう励まし」の手紙をもらう。

#### 3、昭和15年春に上京

昭和15年春 郷里の小学校を退職して上京。重病の祖父とそれを看護する祖母の二人に犠牲を強いての上京だった。

神田明神門前の天野屋に家庭教師をしながら下宿し、東洋大学に通う。この当時相談できる者は一緒に上京した先輩の細木歳男（昭和15年〜19年まで市立三中教諭、国語科）だけ。昭和16年9月 東洋大学を繰り上げ卒業

17年4月 市立三中に赴任

17年10月 三橋瓊子と結婚。上野精養軒での式には東洋大学長の大倉邦彦氏や市立三中校長の川島源司氏夫妻も出席。細木歳男も友人代表で祝辞を述べた。

18年6月 黒岩健一応召される

20年2月 祖母死去

20年8月14日 召集解除

20年8月15日 日暮里駅のラジオ放送で玉音放送を聞く

23年1月 長女・美香子さん誕生

26年7月 長男・恭一さん誕生（名付け親は吉井勇）

吉井勇

#### 4、「南風」創刊号 昭和28年1月発行

高知県出身の文化人の集まりが「南風会」で、その親睦機関誌が「南風」。「南風」は当初季刊であったが、やがて年1・2回の発行となり昭和48年11月発行の第42号まで確認。

第一回編集会議は阿佐ヶ谷駅北口の高橋牛乳店で開かれ、黒岩健一、井上慶吉、上林暁、田岡典夫、田宮虎彦、浜本浩の六人が出席。「南風」の奥付を見ると、創刊号から第3号までの発行者に黒岩健一の名が、第4号から第25号までは編集兼発行人の名として黒岩健一の名が記してある。また、発行所も第8号から第27号までが黒岩の自宅である。「南風」に果した黒岩健一の功績はとても大きかったことがわかる。

創刊号の編集委員の一人であった井上慶吉（三越取締役総務部長）が昭和29年11月に亡くなり、第8号から発行所の住所が井上慶吉宅から黒岩健一宅に替るが、「南風」は資金面で大きな転換期を迎える。第8号以下は貧しい同人ポケットマネーの経営となる。

黒岩健一にとって「南風」を継続できるか否かの正念場だった。その時妻・瓊子の「たった一つの道楽だと思つてやめてごらんないよ。何か形が残ればいいじゃないですか。」の励ましで編集兼発行人を続ける。

井上慶吉が抜けたあとの編集委員に漫画家の横山隆一とリーダーダスティージェスト編集長の福岡誠一が加わり「七人の侍」となる。

5、ついに編集・発行を断念する。昭和37年11月29日に妻・瓊子さんは病に倒れ、一週間で急死する。享年47。精神的支えだけでなく実務の協力者であった最愛の人を失った黒岩健一は昭和38年8月発行の第25号を最後に編集から降りる。

なお黒岩健一は「南風」に毎号寄稿しているが第21号（昭和35年11月発行）の「運のつき」は昭和33年秋12期生の修学旅行時、讃岐路で肥溜めに落ちた話をコント風にまとめたもの（注、杉本も現場目撃者）

#### 6、方言指導とテレビ出演

黒岩健一は一度テレビドラマに神官役で出演している。昭和36年11月27日に日本テレビで放映された「縁」（大原富枝の「女は生きる」が原作）という芸術祭参加作品で、香川京子と芥川比呂志が共演するが、セリフはすべて寺家地方の方言で書かれていたため黒岩健一が方言指導にあたる。と同時に番組の中にも婚礼シーンで神官にふんして出演、よさこいを歌う。

#### 7、「愛といのちの限り」出版記念会

妻との出会いや思い出を綴った「愛といのちの限り」（番町書房）の出版記念会が昭和40年7月5日 神楽坂の出版クラブ会館で開かれた。教え子の三遊亭金遊（8期、関根尚雄）の司会で、百名余りが出席した。案内状の発起人には母校教師の奥田行信、稲崎修平、阿部桂太郎、川井光昭、坂本博司、長谷川次郎、橘高信、人見春雄、丸岡真幸、横山正明の諸先生と同窓の渡辺剛章（旧一期A）、西岡弘（旧一期C）、末利光（3期B）、三遊亭金遊（8期E）らの名がある。

#### 8、郷里 大井平の詩碑

大井平の丘陵に黒岩家の墓地があり、ここに夫妻の墓標と並びあじ石の詩碑がある。

愛といのちの限り 黒岩健一

かなしみは雲に乗せよう

よろこびは星に刻もう

季節（とき）の歩みに

花は咲き

青く涯なく

月照れど

愛といのちの

人の世は

みじかき夢の

さだめゆえ

この碑の裏面には

「先生を偲んで 東京都立文京高等学校

黒岩先生の遺徳顕彰会

文京高等学校教諭 阿部桂太郎書

昭和四十四年十一月建立」

とある。死後五ヶ月足らずで建立されている。

（文責 杉本安弘）



## 2) 短期大学

<b>(1) 国公立短期大学</b>	
(公立)	
神奈川県立外語短大	1
東京都立短大	1
国公立短大合計	2

<b>(2) 私立短期大学</b>	
青山学院女子短大	1
亜細亜大学短大	1
跡見学園女子大学短大	3
大妻女子大学短大	2
鎌倉女子大学短大	2
川村短大	1
共立女子短大	3
慶応義塾看護短大	1
国士館短大	1
駒澤短大	1
埼玉医科大学短大	1
十文字学園女子短大	2
淑徳短大	1
尚美学園短大	2
昭和女子大学短大	2
成城大学短大	1
聖徳大学短大	1
創価女子短大	1
拓殖大学	1
東海大学短大	1
東京家政大学短大	2
東京経済大学短大	1
東京成徳短大	3
東邦大学医療短大	1
東洋大学短大	3
東横学園女子短大	2
福岡女子短大	1
富士短大	1
明治大学短大	2
立教女学院短大	2
私立短大合計	47

短期大学合計	49
--------	----

東京経済大学	10
東京工科大学	4
東京工芸大学	2
東京国際大学	8
東京女子大学	1
東京女子医科大学	1
東京電機大学	7
東京農業大学	7
東邦大学	2
東洋大学	37
常磐大学	1
獨協大学	3
二松学舎大学	1
日本大学	33
日本社会事業大学	2
日本女子大学	2
日本赤十字看護大学	1
日本福祉大学	1
フェリス女学院大学	1
佛教大学	1
文教大学	4
法政大学	12
武蔵大学	5
武蔵工業大学	3
武蔵野音楽大学	1
武蔵野美術大学	1
明治大学	13
明治学院大学	1
明星大学	5
立教大学	3
立正大学	9
ルーテル学院大学	1
和光大学	1
早稲田大学	6
和洋女子大学	1
私立大学合計	366

四年制大学合計	370
---------	-----

亜細亜大学	2
足利工業大学	1
跡見学園女子大学	2
桜美林大学	1
学習院大学	3
学習院女子大学	3
神奈川工科大学	1
北里大学	2
共立女子大学	5
近畿大学	1
工学院大学	5
國學院大学	3
国士館大学	5
駒澤大学	15
駒沢女子大学	2
埼玉工業大学	2
相模女子大学	1
産能大学	1
実践女子大学	1
芝浦工業大学	6
淑徳大学	3
城西大学	1
城西国際大学	1
上智大学	1
昭和女子大学	2
女子栄養大学	1
駿河台大学	2
成蹊大学	6
成城大学	1
専修大学	21
創価大学	2
大正大学	8
大東文化大学	14
拓殖大学	5
玉川大学	1
千葉工業大学	7
中央大学	7
帝京大学	6
東海大学	11
東京家政大学	1

## 卒業生進路状況

進路部 竹内常夫(12期F)

### 1. 11年3月卒業生(51期)の進路

	区分	男子	女子	計
進 学	4年制大学	48	48	96
	短期大学	1	24	25
	専門学校	22	40	62
	計	71	112	183
就 職	公務員	1	4	5
	民間企業	6	12	18
	計	7	16	23
未定(浪人)		59	16	75
計		137	144	281

昨年との違いは

- 1) 4年制大学への進学割合が大幅に増加(昨年25%→今年34%)に)但し国公立の現役合格は0
- 2) センター試験での合格者が10名を超えた。(昨年まで0)
- 3) 短大への進学が減り、専門学校が増加(昨年、短大41名、専門学校58名)

### 2. 学校別

校名の右数字は現役と浪人の合計数です。

#### 1) 四年制大学

<b>(1) 国公立大学</b>	
(国立)	
埼玉大学	2
(公立)	
東京都立大学	1
東京都立科学技術大学	1
国公立大学合計	4

#### (2) 私立大学

青山学院大学	11
麻布大学	1



奨学金 協力者 (1口 5,000円)

平成10年8月～11年7月

(卒期の漢数字は旧制中学卒, 洋数字は新制高校卒です。)

10口	宮川美知子	25C	1口	福永 頌	5 B
				椎橋 章二	6 A
6口	静谷 晴夫	四B		清野 公夫	6 B
				布村 公一	6 C
2口	野村総一郎	一B		櫻井 清	7 D
	柳澤 融	一C		鈴木 秀男	8 B
	木村 欽一	二A		梶本 伸一	8 D
	平塚 和夫	三A		石井 禎郎	9 F
	秋谷栄之助	四A		及川 知郎	10E
	河野 進	1 A B		伊藤 博	12C
	森岡 将	1 A B		園部 禮子	12E
	清水 一彦	2 A		福原 資郎	13F
	石引 昭	2 D		櫻井 勇	14E
	多田 實	6 B		竹本 悠	16G
	梅澤 隆子	8 A		那須 妙子	17A
	大柳 良伸	11A		柴山 一行	18A
	石川 忠雄	18D		唐橋幸市郎	18H
				田中 道子	19F
1口	佐藤 幸夫	二B		堀田 実	19H
	時國 匡夫	二E		内原 康雄	20E
	立田 柏	三A		矢島 誠	22D
	後藤正八郎	三E		粟生田 宏	23 I
	小室 陽一	三E		遠藤 純子	25 I
	永山 升三	三E		征矢 昌之	26C
	信田 重昭	1 A B		鴨田由利子	27 G
	森 理	2 A		高橋 徹哉	29B
	尾形 悦郎	2 D		高須美奈江	34C
	野木 林	4 E			

平成11年3月卒業生(第51期)のうち, 学校側で選んだ51名に対し, 図書券(1万円分)を贈りました。

同窓会運営協賛金等

平成10年8月～11年7月

払込票の「その他」の項に, 通信費・カンパ・校歌祭費などとしてお送りいただいたもの, 払込票のどの項にも○印がついていなかったもの, 「同窓生の集い」の祝儀や, 会終了後にお送りいただいた会費などを含んでいます。

15万円	前田 禎美	四A	近藤喜代太郎	4 B	
静谷 晴夫	四B	舟橋 二郎	四B	梶原 景昭	6 A
		信田 重昭	1 A B	徳廣 京子	9 E
5万円	尾形 悦郎	2 D	関根 五男	10D	
宮川美知子	25C	田村 嘉男	2 E	藤崎 可雄	10D
		土屋 美丸	4 C	落合レイ子	17E
3万円	野本 林	4 E	望月日出美	18A	
旧四期新1期会	望月 康男	4 E	渡辺 博孝	19G	
	福永 頌	5 B	下村 俊夫	23B	
2万円	中尾 充宏	7 E	栗城喜三代	25 I	
末 正明	一B	布村 春美	8 B	羽場 弘明	27C
		梶本 伸一	8 D	長岡 康子	27H
1万円	石井 禎郎	9 F	野原 純子	28H	
小倉 恒雄	一B	吉田 靖雄	10B	高須美奈江	34C
柳澤 融	一C	園部 禮子	12E	庄司 成敬	37G
湖山 聖道	二A	桜井 勇	14E	戸田 久志	40 I
木村 駿	三C	新宮領 篁	15E		
秋谷栄之助	四A	加藤 恵子	19C	2千円及び以下	
原 巍	1 A B	岸 寛	25B	佐藤 裕	2 A
清水 一彦	2 A			瀬戸 博英	2 C
中山 準	2 D	3千円		石原 信一	4 A
榎本 幸三	4 E	柳沢 茂	一B	鈴木 秀男	8 B
25期E組		岡崎 司	二B	原田雄一郎	14E
		山本 正彦	三C	宮崎 茂幸	34 I
5千円		竹田 晶	三D	北川 陽子	40H
勝俣 史子先生		竹村 隆司	三E	藤原 佳奈	45B
小室 陽一	三E	小林 勇	四C		
永山 升三	三E	森 理	2 A		



## 編集後記

20世紀も残り五百日を切った。社会の変化は秒進分歩だ。「農業革命」「産業革命」に次ぐ「情報革命」と呼ぶ人がいる▼本紙も若干モデルチェンジした。表紙を写真から版面に変えた。八木俊雄氏(旧一期C)の作品で定年退職後趣味として版画を学んだ由▼東京市の紀元二千六百年記念事業として開校した母校も二千年に60周年を迎える。人間でいえば還暦だ。鈴木校長はじめ諸先生も「第二の開校」のつもりで積極的に改革を推進してほしい▼母校の話題を二ページ枠に拡大。宮島教頭先生に大変お世話になる▼男女雇用機会均等法が大改正され今年の直撃相手は働く女性の

代表として斎藤和子氏(13期F)▼30歳以下の若い同窓生の参加といえ、校歌祭とネット同窓会である。これら若い同窓生と高齢同窓会役員とをどう結びつけるかがカギだ▼今年の「同窓生の集い」の招待学年は26期。学園紛争後遺症から生徒会を再建した期だ。時田公代氏に当時の思い出を書いてもらった▼他校の先生が黒岩健一先生のことをこんなに研究していたとは驚きだ。要約版「恩師再発見」を御一読下さい▼高校野球も群馬県勢の初優勝。都立城東高校も出場した。何でもアリの時代だ。過去に拘われず前進しよう。(杉本安弘)

## 平成11年度予算案

[平成11年4月1日～平成12年3月31日]

会長 静谷晴夫(四期B組)

〔財産目録〕	
〔預金合計〕	41,989,824円
基本財産	
信託預金・定額貯金等(据置き)	31,800,019
奨学基金	
(据置き)	6,739,720
会館建設基金	
(据置き)	3,450,085
〔収入合計〕	
前年度繰越金	3,322,429
入会金(終身会費)	
(16,000円×291名-630円)	4,655,370
預金利息	100,000
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,200,000
同窓生の集い会費等	400,000
〔支出合計〕	
名簿発行費	
400冊・枚葉(421組)	2,050,000
会報(紫筍)発行費	
印刷・発送費・郵便料・振込書・封筒他	2,500,000
奨学金	
図書券(10,000円×50名)	500,000
母校後援費	
部活動・進路指導等	200,000
同窓生の集い開催直接費	400,000
校歌祭後援費	120,000
慶弔費	50,000
幹事会費	
通信・交通費・飲物代	130,000
運営費	
通信・交通・記録費・用品代等	400,000
予備費	1,000,000
〔積立金〕	
基本財産・奨学基金	0
〔繰越金〕 期初運営費	
	2,327,799円

卒業クラスの名簿の空白部分を埋めましょう。また誤り・変更がある場合も同窓会宛、葉書または封書で連絡いたしましょう。同窓生一人ひとりの小さな心づかい・行動が同窓会活動の基本です。同窓会への連絡は、〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨1-1-5 東京都立文京高等学校 同窓会宛郵送にてお願いいたします。(電話不可)

## 平成10年度会計報告

[平成10年4月1日～平成11年3月31日]

会計担当 太田敏夫(3期A組)

〔財産目録〕	
〔預金合計〕	41,989,824円
基本財産	
信託預金・定額郵便貯金等	31,800,019
奨学基金	
含む累積利息	6,739,720
会館建設基金	
含む累積利息	3,450,085
〔物品〕	
金庫2・手提げ金庫1・ストープ1・	
書庫4・机2・椅子1・カメラ3・	
三脚1・ワープロ(シャープ書院)3	
〔収入合計〕	
前年度繰越金	4,287,799
入会金(終身会費)	
(15,500円×281名-630円)	4,354,870
預金利息	111,276
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,244,749
同窓生の集い会費等	
会費(3,000円×70名)・寄付・祝儀	393,000
〔支出合計〕	
名簿発行費	
(4,250円×400冊)・枚葉(414組)	2,013,435
会報(紫筍)発行費	
印刷・発送費・郵送料・振込書・封筒他	2,338,995
奨学金	
図書券(10,000円×51名)	510,000
部活動後援費	25,547
進路指導後援費	12,400
同窓生の集い開催直接費	435,850
慶弔費	36,690
幹事会費	
通信・交通費・飲物代	120,632
運営費	
通信・交通・記録費・用品代等	386,367
予備費	
校歌祭参加後援費・母校後援費	189,349
〔積立金〕 基本財産	1,000,000
〔繰越金〕	3,322,429円

平成11年4月12日 会計監査

監査の上正確であることを認証します。

八木 俊雄 ㊞

河野 一郎 ㊞





『紫笥』

第42号・1999年

発行・平成11年9月10日

発行者・東京都立文京高等学校同窓会『紫笥』編集委員会

〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨一丁目一番五号 東京都立文京高等学校内

印刷／シミズ印刷